

令和3年度

第51期生

実務経験のある教員等による授業科目

科目名	母性看護学援助論Ⅲ	授業科目名	母性看護過程 母性看護技術
授業回数・時間	6回 12時間	開講年次	3年次 前期
単位	1単位(30時間)看護技術を含む		
担当教員	清藤 由季		
科目目標	1. 母性看護における看護過程を学ぶ。 2. 母性看護に必要な看護技術を習得する。		
学習内容	1. ウェルネス看護診断の考え方 2. 事例による看護過程の展開 3. 周産期看護技術 1) 妊娠期の看護技術 2) 分娩期の看護技術 3) 産褥期の看護技術 4) 新生児の看護技術		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	母性看護の特徴、母性看護過程の展開方法	講義	
2	産褥期のアセスメント項目	講義	
3	ゴードン11項目のアセスメント	講義	
4	進行性変化・退行性変化・新生児のアセスメント	講義	
5	事例展開(産褥期)	ワーク	
6	事例展開(産褥期)、確認テスト	筆記試験	
	学内演習		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論 母性看護学② 医学書院		
授業形態	講義 ワーク		
評価方法	看護過程：50点(授業態度・ワークの取り組み状況・試験) 母性技術：50点(学内演習)		